



弊社運営産業廃棄物最終処分場全景

- 本社所在地：島根県松江市学園南2-5-13
- 事業概要：産業廃棄物処理業
産業廃棄物再生及び販売
環境関連コンサルティング業
- 常時使用する従業員：20名
(2025年7月時点)
- 現在の売上高：11.3億円
(2024年6月期)
- 法人番号：5280001008828
- Web：https://dandanyama.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
松本 琢磨

廃棄物処理から資源循環事業へのシフトによる地域社会活性化の実現

株式会社だんだんやまは主たる事業である産業廃棄物埋立処分サービスを資源循環（再生エネルギー）事業へ拡大し、又これを農事・福祉事業へ水平展開し、環境事業を核とした包括的な地域活性化を目指します。廃棄物由来エネルギー事業で発生した燃料及び資源物の販売・地元利用およびこの燃料・資源を使用した地元遊休農地再生及び高付加価値農作物生産、成果物のeコマース販売及びアンテナショップ運営、高齢者向け福祉事業に農事リハビリを組み合わせた事業展開を実現します。そして各事業に従事する社員が個々に社会的使命達成への貢献を実感できる充実した生活を過ごせる環境を整え、弊社ビジョンである「産業廃棄物処理・再生サービスを通じた地域社会活性化の実現」を達成します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上達成に向け、従来の事業に廃棄物由来燃料精製・販売事業を加え、さらにこれを利用した農事・福祉事業といった領域において個別収益事業として確立しシナジー効果によるさらなる事業展開を進め年率20%の成長を目指す。

課題

- ・受入廃棄物の燃料化を行う設備の導入・許認可取得
- ・再生燃料・資源物の使用、販路開拓
- ・遊休農地の権利設定及び再生
- ・高付加価値農作物の販路開拓
- ・老人福祉法に基づく施設の設置運営
- ・地元人材の雇用確保及び人材の育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・受入廃棄物から油化・炭化可能物については個別に燃料化・資源化設備を導入し、精製油はさらに高度精製により高カロリー化実現
- ・油化燃料についてはボイラー、重機、船舶、動力燃料として販売
- ・2次利用として農事・売電・福祉事業に利用
- ・炭化燃料はカーボンニュートラル燃料として販売
- ・再生農地での高付加作物（カーボンオフセットベジタブル・漢方）の生産・直販及びeコマース販売
- ・農作業出荷工程での身体機能訓練プログラムの体系化

実施体制

- ・油化・炭化・燃料倍化プラントについては専門技術者の確保
- ・ボイラー関連設備の管理技術者確保
- ・農事関連事業の農業資格者確保
- ・高付加価値農作物の販売についてはアンテナショップ設置
- ・eコマースマーケティング専任者の確保
- ・機能訓練指導員・看護師・作業療法士の確保

廃棄物処理から資源循環事業へのシフトによる成長実現

売上高

